

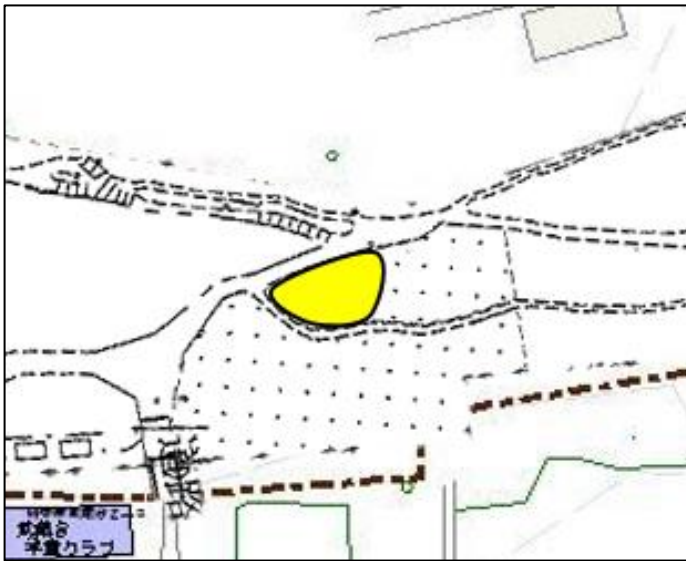
# 武蔵台公園保全活動作業記録

1 日時 令和3年9月28日(火) 午前9時30分～正午

## 2 参加者

- (1) 武蔵台緑地保全ボランティア1名
- (2) 自然環境調査員会議委員5名
- (3) 府中市環境政策課自然保護係

3 作業場所 B2エリアの一部(保全エリア)



### 作業前の状態

当該エリアは、令和2年8月24日に一度作業を行っているエリアである。しかしながら、林冠が途切れておりギャップとなっているため、以前ほどではないが、1年の間にアズマネザサやつる植物が再び生育した状況となっていた。また、常緑樹や園芸種も散見された。

## 4 活動内容

B2エリアの一部である保全エリア西側にて、主に腰丈以上に伸びたササと繁茂しすぎて藪状になってしまったつる植物の除去を行った。また、伐採できる程度の常緑樹についても除去した。

## 5 その他記録など

- ・当該エリアは一度ササ刈りを行っているため、令和2年度の保全作業前と比較するとササの伸びは抑制されていた。今後も定期的なササ刈りを行い、腰丈程度の高さを維持していくことが重要である。
- ・つる植物の繁茂が見られたが、中木や幼木の落葉樹は順調に生育していた。生育した幼木にはオオミズアオの幼虫を確認することができ、保全作業が生物多様性の向上に一定の効果を与えていると考えられる。

6 記録写真

【作業前】



【作業中】



【作業後】



【その他】



生育しているミズキの幼木にいたオオミズアオの幼虫